

こうふ



一歩ふみだせ 江府っ子!!!

江府小学校運動会 (江府小グラウンドにて)

◎主な内容

- 米づくり体験 2～3
- 町の話題 4～5
- 防災無線個別受信機の点検を!! 6
- 犬の飼い主のみなさまへ ほかに 7
- 「ほっとサロン」を開催します 8
- チロルジュニア江府二連覇!ほかに 9
- 同利問題の解決や差別意識の解消にむけて 10～11
- 学校お助け隊(だより) ほかに 12
- 6月の本棚～町立図書館より～ 13
- 第64回全国植樹祭のシンボルマークの募集ほかに 14
- 農業委員会(だより) ほかに 15
- 植樹コーナー 16～17
- 行事あれこれ 18
- 人の動き ほかに 19
- 江府小学校運動会 20



泥を洗い流したあと、農産物加工所「みちくさ（会長三輪典子さん）」で作っていただいたおにぎりを全員で食べました。米は、昨年の五年生が育てた特別栽培米「コシヒカリ（米・食味鑑定士協会主催のコンクールで、小学校部門「特別優秀賞」を受賞）」で、皆一同に「おいしい。」を連呼し、なかには一人で四個たいらげる児童もいました。



今後、地域生産者の指導のもと、成長の観察や稲刈りなど作業体験を行い、収穫した米は、食味コンクールに出品し上位入賞を目指します。



今日の感想を聞かれると「初めての田植えで、腰が痛くなったけど楽しかった。おにぎりがとってもおいしかった。（今日植えた）稲が元気に育って、秋に米がたくさん実って欲しい」など皆疲れを感じさせない元気な表情で感想を述べていました。

江府小学校の野口信也校長は、「数年前から、五年生の社会科体験学習として「米づくり体験」を地域の皆さん方等の協力を得て実施しています。これから一年間の活動を通じて、児童が、食の大切さや皆とのチームワーク、感謝の気持ちなど教室で学べない様々なことを体験してくれると思います。」と体験の大切さを述べておられました。



腰が痛い！でも楽しかった！

江府小五年生が米づくり体験



五月十六日、薄曇りの穏やかな天候のもと、江府小学校五年生十一人が、コシヒカリの苗を手で約4アール植えました。
空場語さん（小江尾）やJA営農センターの説明を受けたのち、恐々と裸足で水田へ。児童の大半が田植え初体験で、足を取られて尻餅をつく児童も。「生温い。気持ちいい。」の歓声が上がりました。



ほ場に張られた、田植え綱を目安に田植えが始まりました。植える苗の本数が一本と少なかつたり六本も植える児童もあり、小江尾集落のボランティアの皆さんから、植え方の指導を受けていました。最初は不慣れな児童も、コツをすぐに掴み、三列目以降になると手際よく上達し、一時間程で約四アールを植えました。
皆泥まみれの相手を見てお互い笑いあっていました。
皆一応に「疲れたー」と言いながらも、晴ればれた表情を浮かべていました。

西部消防局から感謝状 人命救助の川上竜幸さん



五月十九日、川上竜幸さん（本町五丁目）が、鳥取県西部消防局米子消防署長から感謝状を贈られました。

これは今年三月六日午後二時ごろ、米子市淀江町で、誤って海に転落した男性を、無事救助したことに對し贈られたものです。

川上さんは「近くにいた二人と協力し、無我夢中で救助しました。遭難した男性も、軽傷でなによりでした。」と話していました。



東日本大震災義援金 「白馬の会」から寄付



五月十一日、「白馬の会」代表の山本信男さんが来庁されました。「毛無山登山道開き祭の売上金を持参しました。被災地の復興に役立ててください」と東日本大震災義援金として、二万五十二円の寄付を届けていただきました。

白馬の会は、毛無山をこよなく愛する会員で、平成九年に結成されたボランティア団体です。毛無山登山道の維持・補修作業のほか、毎年四月二十九日「昭和の日」に、毛無山登山者の安全を祈願して登山道開き祭を行っています。今年が十五回目となりました。

江府町交通安全対策協議会 総会開催・功労表彰

五月九日、江府町交通安全対策協議会総会が、江府町防災・情報センターで開催されました。

総会に先立ち、交通安全に功労のあった団体や個人の表彰規程に基づき、芦立喜明さんと藤原信雄さんが功労表彰を受けられました。お二人とも、江府町交通安全指導員、交通安全協会会員として多年にわたり活動され、協会の発展に大きく寄与されました。おめでとうございました。

藤原信雄さん(池の内)↓

← 芦立喜明さん(本四)



奥大山ブナの森自然館・開館 大山蒜山自然学校・開校 記念セミナー

五月十四日、

大山・蒜山周辺の景観保全や環境学習活動を行う団体 グラウンドワーク大山 蒜山（代表 徳永巧会長）主催による「奥大山ブナの森自然館」の開館と「大山蒜山自然学校」の開校を記念したセミナーが、エバーランド奥大山で開催されました。



地元を代表して竹内町長は「奥大山周辺の自然は、まさに天然の博物館です。皆さんに開校いただく自然学校参加者の一人でも多くの方にこの魅力を伝えていただきたい。」とあいさつしました。

続いて、富士山の魅力と環境教育を企画運営する「富士山エコネット」代表の三木廣さんによる活動紹介、「エコパートナー」として「理事の向井哲朗さんによる中海の環境保護活動の取り組みが発表され、訪れた受講者からは、活動体制や取り組み方法などについて活発な意見交換が行われました。」

江府小児童が運動会の案内放送

五月十三日、江府小学校児童会の代表者が、町防災無線の放送室を訪れました。二十一日に開催される江府小運動会について、町防災無線を使って広く町民の皆さんに案内しようとしたものです。

来庁したのは、江府小学校六年生の長尾悠太さんと河上仁奈さんで、防災無線の担当者から説明を受けたあと、早速マイクに向かい録音。事前に二人で練習を重ねてきたこともあり、三回目でOKが出ました。

放送後二人は、「二回目までとっても緊張し足と声が震えました。当日は天気が良く多くの人にきてほしい」と語っていました。二人の声は、防災無線とIP放送で町内に流れました。

（江府小学校運動会の記事は、一ページ、二十ページに掲載）



第二十五回地域医療現地研究会が開催されました

五月二十七日（金）と二十八日（土）の二日間、江府町・日南町を主会場に「第二十五回全国国民健康保険診療施設協議会 地域医療現地研究会」が開催され、全国から国保診療施設関係者約三百人が集いました。

この会は、保健・医療・福祉による地域包括ケアの向上を目的に、毎年開催されているものですが、今年は「地域と医療の連携」をテーマに、積極的に取り組んでいる日南町と江府町が会場に選ばれました。

二十七日（金）の視察研修では、日南病院健康福祉センターほほえみの里、介護福祉センターあかねの郷の視察が行われ、移動のバスのなかでは、江府町の地域医療の取り組みの映像を流し、町の職員による紹介がされました。この日の夜は米子市内のホテルで交流会が行われ、竹内町長が、国保診療施設協議会鳥取県支部代表として、全国の医療関係者を前に歓迎のあいさつを行いました。

二十八日（土）は、「地域包括医療・ケアを都市に広げよう―町は大きなホスピタル―」をメインテーマに全体討議が行われ、江尾診療所長の武地幹夫先生が発表を行いました。



防災無線個別受信機の点検を!!

5月26日、例年より12日早く梅雨入りしました。これから本格的な雨期を迎えます。防災への備えとして点検をお願いします。

【防災無線個別受信機の点検事項】

- (1) 電池の確認：個別受信機は停電時、電池で起動します。電池は入れたままにしておくと液漏れし、故障の原因となります。年に1回程度電池の入れ替えをお願いします。
- (2) 試験放送の確認：毎月1日と15日に個別受信機の試験放送を行なっています。放送が正常に流れるか必ず確認をお願いします。

※個別受信機に異常がある場合、役場総務課（75-2211）までご連絡下さい。

【新しい放送の区分】

- ◎定時放送は、『IP告知端末』から放送されます。
- ◎緊急放送は、『防災無線個別受信機』および『屋外無線塔』から放送されます。
- ◎時刻放送は、『屋外無線塔』から放送されます。

定時放送
(朝/昼/夜)



IP告知端末

(※IP告知端末を未設置
の家庭は防災無線から)

緊急放送
(火事/災害等)



防災無線個別受信機



および 屋外無線塔

時刻放送

夕方5時の町民歌
時報の鐘(7時/12時/21時)
夏夕方6時の子供向け放送



屋外無線塔

【お問い合わせ】 役場企画政策課：75-3305 総務課：75-2211

犬の飼い主のみなさまへ

～かわいいわんちゃんのために～

最近、飼い主のモラルの低下が大きな問題になっており、役場にもペットに関する苦情が寄せられています。

マナーを守らない飼い方は、他人に迷惑をかけるだけでなく、近隣の住民が犬嫌いになることもあります。

ペットも地域社会の一員であるという自覚を持ち、地域の皆さんに愛されるペットを目指しましょう。

そこで、数回にわたり犬の飼い方についてお知らせしていきますので、飼育の参考にさせていただければ幸いです。



「ふんの不始末はありませんか？」

生活道や、公共の場所をふん尿で汚されて迷惑している人からの苦情が年々増えています。（散歩中、犬のウンチが落ちていたりするといやですよ！）

周辺の環境を清潔に保ってお散歩させることは、飼い主の当然のマナーです。

おしっこやウンチはできるだけ自分の敷地内で済ませ、散歩のときに家の敷地外で排泄したときは、きちんと片付けることがマナーです。

そこで散歩の時には「ふんいれ」などを必ず持って歩きましょう。

お散歩コースもわんちゃん的生活環境の一部です。飼育場所同様、きれいな環境を保ちたいものですね。

犬猫に関する問い合わせ先 江府町福祉保健課 TEL 75-6111

六月は食育月間
毎月十九日は食育の日

私たちの食生活では、栄養の偏りや、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、食の安全、海外への食の依存など様々な問題が生じています。

このため、食に関する知識の習得、健全な食生活の実践ができる人を育てる「食育」の推進はとても重要なことなのです。

この「食育」を国民運動として推進していくために毎年六月を「食育月間」、毎月十九日を「食育の日」として定められました。

「食育月間」の六月は、様々な広報活動で食を通じたコミュニケーションや、バランスの良い食事、望ましい生活リズム、食を大切にしている気持ちなど、食に関する様々な呼びかけがされます。

この機会に皆様も「食育」に取り組んでみましょう。



「ほっとサロン」を
開催します

昨年度から実施しております。「ほっとサロン」を今年度も下記のとおり計画しています。

この事業は介護予防の事業として実施しますが、希望されます方はどなたでも参加できますのでご参加ください。

内容は、

健康チェック・簡単な体操・レクリエーション
保健師のお話です。

今年度は各集落に年間一回の開催で計画しております。六・七月の実施集落のみなさんへの案内はしておりますが、八月以降の集落のみなさんへの案内は、日程が近くなつたらお出しします。

ご不明な点がありましたら、役場福祉保健課内地域包括支援センターまでご連絡ください。

(電話七五六一一一)



ほっとサロンの23年度日程について

	時間 月・日	午前 9 時30分～11時30分	午後 1 時30分～ 3 時30分
1	6月 3日	下安井多目的集会施設	洲河崎多目的集会施設
2	6月 8日	貝田集落センター施設	杉谷活性化施設
3	6月15日	池ノ内集会施設	新町一丁目公民館
4	6月23日	小江尾公民館	久連集会所
5	6月29日	大満公民館	本町一丁目公民館
6	7月 1日	宮市原公民館	美用地区都市農村交流促進施設
7	7月 6日	本町四丁目公民館	栗尾集落センター施設
8	7月15日	久連コミュニティ消防センター	
9	7月20日	一旦多目的集会施設	小原体験交流施設
10	8月 2日	尾之上原多目的研修施設	深山口多目的研修集会施設
11	8月24日	大河原農事集会所	助沢多目的集会施設
12	8月26日	御机多目的集会施設	武庫多目的集会施設
13	8月30日	袋原公民館	日の話多目的集会施設
14	10月12日	西成公民館	吉原活性化施設
15	10月26日	新道多目的集会施設	宮ノ前集会所
16	10月28日	荒田多目的集会施設	下蚊屋多目的集会施設
17	11月 9日	半ノ上集会所	新町二丁目公民館
18	11月16日	宮市構造改善センター	本町五丁目公民館
19	11月18日	柿原活性化施設	本町二丁目公民館
20	11月25日	佐川集会所	本町三丁目公民館

広がれ、仲間の輪。 職域大会第1戦

職域・グループ対抗レクリエーション

ソフトボール大会 開幕！

五月二十三日から三十一日にかけて江府町職域・グループ対抗レクリエーション（ソフトボール）大会が運動公園総合グラウンドで開催されました。

今年で七回目を迎える大会は、職場やグループの仲間で開催された全十チーム二一四名が参加。入梅が早く、雨天のため大きく崩れた試合日程でしたが、各チームの協力もありスムーズに試合が展開されました。

選手はベテラン・初心者、大人・子どもの区別なく全員がはつらつとプレーを楽しみ、時には真剣に汗を流しました。

結果は次のとおりです。

☆優勝 GOD SUNS II（サントリー）

☆準優勝 ㈱かわばた

☆第3位 チロルジュニア江府

※入賞されたチームには体育協会ソフトボール部より副賞が贈られました。



強豪を押し初優勝！
GOD SUNS II（サントリー）チーム



惜しくも大会2連覇ならず…
準優勝 ㈱かわばたチーム

職域大会第2戦

第二十二回江府町民

職域対抗ソフトテニス大会

六月二日・三日、江府町民職域対抗ソフトテニス大会が、運動公園テニスコートで行われました。

大会には職場やグループの仲間で開催された全十チーム一〇二名が参加。初心者からベテランまで、さまざまな選手が一進一退の熱戦を繰り広げ、真剣なプレーで大会を盛り上げました。

結果は次のとおりです。

☆優勝 あやめ

☆準優勝 商工会

☆第3位 江府町役場

【町体育協会ソフトテニス部特別賞】

☆五十歳以上で最も若々しい選手

長 重幸さん（サントリー）

☆優秀な男子選手 宇田川哲也さん（商工会）

☆優秀な女子選手 加藤 美紀さん（体協）

☆選手集めに最も苦労されたと思われる代表者

加藤 正史さん（住田組）



上位入賞・特別賞の皆さん

大会をふりかえって

体協ソフトテニス部長

加藤 周二

本大会も二十二回となり、参加チームも十チームと盛り上がりを見せています。

来年度以降はさらに親睦・交流が図れるようにしていきたいと思っています。各事業所・グループの参加よろしくお願いします。

第四十一回鳥取県

学童軟式野球大会日野郡予選

チロルジュニア江府が二連覇！

県大会への出場権をかけた日野郡少年野球江府町大会兼第四十一回鳥取県学童軟式野球大会日野郡予選が、五月八日、運動公園総合グラウンドで行われました。児童数減少などにより、昨年と同様、江府・日南の二チームの出場となりましたが、選手たちは全力で白球を追いかけ、数々の好プレーが飛び出す熱戦を繰り広げました。

チロルジュニア江府は、川上隆樹投手の好投と内野手の堅実な守備で五回までを無失点に抑え、六回裏に一点を先制されるも、七回表の攻撃で三輪遊を放ち、すぐさま追いつきました。同点のまま七回が終了し、八回のプレーオフでも両チーム得点を許さず、最後は抽選によりチロルジュニア江府が勝利し、二連覇を達成しました。



同和問題の解決や 差別意識の解消にむけて

江府町同和問題に関する町民意識調査の結果をお知らせします



はじける笑顔に明るい未来（江府小運動会）

江府町では、人々がお互いの人権を大切にしようまわづくりを目指して、平成六年に「江府町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」を制定し、様々な施策を実施してきました。前回の調査から約十年を経過していることから、これまでの施策の効果を測定するとともに、条例を具現化し、町民の意識改革と人権意識の高揚を目指し、今後の施策の推進を図るためにこの調査を実施しました。

調査の方法 町内二十歳以上の約三分の一（千二十五人）を無作為抽出

調査票の回収 千二十五票本のうち、有効調査票は八百三十五票、有効回収率は八十一・五%

標本構成 回答者の年齢
七十歳以上が二十九・九%
五十歳代以上で三分の二

仕事 農業二十五・七%、次に無職二十三・一%、企業・団体の勤め人二十一%など

1 身近にある風習

（質問一）について

地区外住民よりも地区住民の方で「まちがついていると思う」「そうは思わない」との否定的な回答が多く見られました。また、一九九九年調査との比較から、「大安と結婚式」「友引とお葬式」「結婚披露宴の家名掲示」といった風習において前回調査よりも肯定的な意見が多く見られることがわかります。本調査の年齢構成を見ると、七十歳以上の回答者が二十九・九%を占めており（前回調査より約七ポイント増）、町の高齢化傾向を反映しているのかもしれないと考えられます。しかし、身元調査を行うことについて、若年層においても肯定、もしくは判断を保留する回答が見られた点については注意が必要です。

2 “差別”をうけている 地区があることの認知 時期と認知方法（質問 三、質問四）について

“差別”をうけている地区があることについて、七割以上の町民が中学校段階までにおいて認知しており、その知った方法については家族から聞いた場合と学校の授業の中で教わった場合が多くを占めています。この傾向は、一九九九年調査とほぼ同様でした。しかし、本調査においては前回調査に比べ、学校の授業で教わった割合が若干上昇し、家族から聞いた割合が減少しています。これは二十歳代の住民において大多数（二十歳代の九十三・二%）が学校の授業で教わったと回答した影響です。前回調査では七割強であったことに鑑みれば、学校教育における同和教育の役割に尚一層大きな期待が求められていると言えます。

3 町、県の条例及び国の法律措置に関する認知状況（質問六）について

総じて出ていることは知っているものの内容はあまり知らない、もしくは全く知らないとする回答が多くを占めています。「江府町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」においては二割弱の人が「内容もよく知っている」と回答しているものの、県条例、国の法律措置については一割前後に留まっており、その傾向は一九九九年調査とほぼ同様のもとなっております。

4 今後の同和对策事業 について（質問七）

「必要ない」とする回答を合計すると五十・三%でした。地区住民においては同和对策事業を必要とする回答が大半を占めています。地区外住民においても必要とする回答が二割弱見られました。しかし、「同和对策事業がどんなものであるのか、よく知らない」という住民が二割以上見られる点にも注意が必要です。

人権コーナー

和い輪いひろば⑬

人権について「和い（なごやかに）輪い（なかまを広げ）」ちょっとだけ考えていただくコーナー。

今月は本町で名高い「江府花子」さんから。誰もがややもするとその気にさせられてしまう正体不明のうわさ話・・・その真相はどうか。ほんとに鵜呑みにしてしまっ、後々自責の念にかられることを実感された江府花子さん。やっぱり自分が体験したり、自分の目や耳で事の真相を判断しなくては…。

さてさて、あなたはいかがでしょう？うっかり、井戸端での無責任なうわさ話に同調したり…なんてことはありませんよね…？

= 自分の目と耳で確かめないとはいけません =

何年も前の話ですが、町の店で買い物をしていると、顔見知りの方が二、三人で何やらひそひそと噂話。立ち聞きするつもりはなかったのですが、近くで商品の品定めをしている私の耳に話の端々が聞こえてきました。その話とは「〇さんは素行が悪くて・・・そのことで迷惑している人がいて・・・」等々。当時の私は〇さんのことは名前を知っている程度で、その噂話を聞いても「ふーん、そんな人なのかあ？」ぐらいの事にしか思いませんでした。

それから数日を置いて、今度は町の美容室。美人製造釜に入り女性週刊誌を見ていると、またしても聞こえてきた例の噂話。今回は人目もはばからぬ女の園でもあり、噂話には尾ひれが付いて大いに盛り上がっていました。途中、誰かが私の顔を見て「知ってた？」とひと言。思わず「うん、うん、知ってる」（その話はこの前、店で小耳に挟んだ）と合意のうなずきを返してしまった私でした。

それから一年ぐらいたった頃、ひよんなことからその噂の主と一緒にある行事に参加しました。ほとんど初対面みたいなその人の隣に立ちながら、私は心の中で「これが例の噂の人か・・・」とはっきり偏見の目で眺めていたことを覚えています。

やがて数年がたち、その行事をきっかけに今でもその人と親交を深めています。この数年間のお付き合いのうちに私には「この人はあんな噂話に登場する人ではない」との確信が生まれ、「あの時よく事実を知りもしないで人の噂話の片棒を担いでしまった」と後悔しています。

この経験を機に私が学んだことは、人がいろいろ言っても「まずは自分の目と耳で確かめてみる」こと。もし、それが出来ない時はせめてその噂について自分は無知であることを知ることでした。

ああ、人生いくつになっても勉強の連続であります！

〔ペンネーム 江府花子〕

…このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。教育委員会人権同和对策室までお寄せください。

学校お助け隊だより

五月に江府小の運動会がありました。プログラムの恒例になった「南大山小唄」。二年生以上は、昨年お助け隊に教えていただきましたが、一年生は初めてです。そこで、今年是一年生を対象に、お助け隊に踊り指導をしていただきました。



「手はこういう風に伸ばしてね。」

二名の講師の方の熱心な指導で、子ども達もどんだん覚え、本番も上手に踊ることができました。

江府町を全国的に宣伝していくため、昭和四十三年、作曲家の高木東六氏に作詞・作曲を依頼し、歌手の島倉千代子が歌ったというこの歌。江

府町の財産として、踊り継いでいってほしいですね。



お話ししながら、楽しく作業

また、江府小の環境整備支援でも、お助け隊の方に活躍していただきました。児童数が減少し、なかなか作業が進まない校庭の除草作業やプール掃除などにも、お助け隊の皆さんが参加し、子ども達と一緒に活動をして下さいました。環境整備はもちろん、地域の方と子ども達がふれ合う場にもなりました。

学校お助け隊では、今後も継続的に除草作業などの環境整備や読み聞かせなどの学習支援を行っていく予定です。皆さんのご協力をよろしくおねがいします。

コーディネーター紹介

コーディネーターとは、学校お助け隊と学校や保育園をつなぐ橋渡し役のことです。江府町の学校地域支援本部では、今年度からコーディネーターに徳岡まゆみさんをお願いしています。

『四月から、地域コーディネーターをさせて頂いています。慣れない業務で、戸惑いながらですが、教育委員会・公民館の皆さんのご指導を頂き、図書整理、環境整備などの要請に対応をしています。支援活動では、たくさんの方のお助け隊の皆さんにお世話になっていきます。』

多忙な日々、気持ちはあってもできそうできないのがボランティアですが、少しでも多くの地域の皆さんと学校とをつなぐお手伝いになればと思っています。これからもご協力をお願いすると思いますが、よろしくお願ひします。』



【お問い合わせ】

学校支援地域

本部事務局

七五―二二三三

カイル先生のほのぼのコラム⑨

Town Newsletter

Hello everybody,

It's good to be back in Kofu again. If you didn't know I recently went on a long trip around Japan and visited my family in Hawaii. It was a lot of fun. I got to see many famous places and buildings in Japan like Asakusa Temple and Kinkaku-ji. It was also nice to see my family again. I haven't seen them since coming to Japan last September. The weather in Hawaii was very nice and I enjoyed lying on the beach and swimming in the warm Pacific. Since coming back it seems it has done nothing but rain. I heard that the rainy season has started and will continue for a while. I'm not looking forward to it but the sooner it comes, the sooner it will be warm and sunny.

こんにちは。

無事に江府に帰ってきました。実は、ご存じなかったかもしれませんが、私は最近長期の休暇を取って日本の国内旅行をしたり、ハワイで家族に会ったりしていました。それは、とても楽しいものでした。

日本国内では、浅草寺や金閣寺などの有名な場所や建物を見に行ってきました。また、家族と再会できて良かったです。何しろ、去年の9月から日本に来て以来会っていませんでしたから…。

ハワイの気候はとても良くて、浜辺で寝そべってみたり、あたたかな太平洋の海で泳いだりして楽しみました。ところが、帰ってからというもの雨続きのような気がしますが、聞くところによると、梅雨の季節が始まっていて、しばらくの間続くのだとか…。梅雨のことは楽しみにしてはいませんでしたが、すぐに来たものは終わり、じきに暖かく、いい天気になってくれるだろうと思っています。



6月の本棚

～町立図書館より～

♪江府町立図書館♪開館時間

平日 8:30～19:00

土日祝 8:45～17:30

TEL 75-2005

ご存知ですか？



Y A



YAとは「ヤングアダルト」の略で、12歳から19歳までの「若い大人」という意味の言葉です。また、この年齢に適した図書のこと「YA」と呼びます。

これまで江府町立図書館では10代向きの物語を中心に置いていましたが、各分野の入門書や、コミックエッセイなどもYAの棚へ移動しました。10代の利用者だけでなく、いろいろな方のご利用をお待ちしています。



あたらしく入ったYA図書



【学校で教えない教科書】シリーズ & 【今日からモノ知り】シリーズ

○情報

面白いほどよくわかる*世の中のしくみ/日本世相調査研究会

○哲学・心理学・教訓・宗教

面白いほどよくわかる*〈図解〉世界の哲学・思想/小須田健

面白いほどよくわかる*武士道/森良之祐

面白いほどよくわかる*世界の神々/森実与子

○歴史

面白いほどよくわかる*家紋のすべて/安達史人

面白いほどよくわかる*戦国史/鈴木旭

○社会

面白いほどよくわかる*自衛隊/志方俊之

面白いほどよくわかる*世界の秘密結社/有澤玲

○自然科学・医学

面白いほどよくわかる*宇宙の不思議/金子隆一

面白いほどよくわかる*相対性理論/大宮信光

面白いほどよくわかる*毒と薬/山崎幹夫

○技術

トコトンやさしい*航空工学の本/高木雄一

トコトンやさしい*ガラスの本/作花済夫

トコトンやさしい*熱力学の本/久保田浪之介

面白いほどよくわかる*地球の寿命/柴田敏隆

○芸術・スポーツ

面白いほどよくわかる*五輪書/入野信照

面白いほどよくわかる*落語の名作100/十一代目金原亭馬生



YAコーナーは
1階です

○教訓本

14歳の君へ-どう考え どう生きるか/池田晶子

○社会

池上彰の学べるニュース/池上彰

○文学・物語

中学生の夢/日本ドリームプロジェクト

はじめての文学*山田詠美/山田詠美

はじめての文学*桐野夏生/桐野夏生

はじめての文学*林真理子/林真理子

ゲーテに学ぶ賢者の知恵/ヨハン・ヴォルフガング

宇宙に秘められた謎/ルーシー・ホーキング

アート少女/花形みつる

秘密の菜園/後藤みわこ

フリッツと満月の夜/松尾由美

家庭教師りん子さんが行く!/加藤純子

ぼくがバイオリンを弾く理由(わけ)/西村すぐり

ナニワのmanzaiプリンセス/荒井寛子

ピンポンひかる/工藤純子

下町不思議町物語/香月日輪

現代ミステリー短編集/赤川次郎[ほか]

他にも、掲載しきれなかった図書があります。ぜひ直接ご覧ください。

平成25年鳥取県で開催

第64回全国植樹祭のシンボルマークの募集

大会テーマ「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」

平成25年春、鳥取県で開催される「第64回全国植樹祭」は、昭和40年以来、48年ぶり2回目の開催となります。

江府町鏡ヶ成では植樹会場として、全国から多くの方をお迎えします。

この全国植樹祭を広く全国に周知するとともに、開催機運を盛り上げるため、シンボルマークを募集します。ふるって応募してください。

応募方法

- A4サイズの白用紙1枚に1作品とします。
- 1人何点でも応募可能です。
- 郵便によりご応募ください。

応募にあたって注意ください

- 大会テーマ「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」をイメージした親しみやすく覚えやすい作品とします。
- 開催目的を理解し、表現した作品とします。
- 鳥取県らしさを感じさせ、永らく愛される作品とします。
- 第64回全国植樹祭の「マスコット」として、着ぐるみや啓発グッズに使いやすいものとします。

応募期限 平成23年7月11日（月）必着

表彰区分と副賞

- 最優秀賞1点 賞状、副賞5万円
 - 優秀賞2点 賞状、副賞1万円
 - 入選3点 賞状、副賞5千円
 - 佳作4点 賞状、副賞2千円
- （児童・生徒は図書カードとなります）

応募先及び問い合わせ先

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会事務局
（鳥取県庁森林・林業総室全国植樹祭準備室内）
〒680-8570 鳥取市東町1-220
電話：0857-26-7648
FAX：0857-26-7308
電子メール：shinrinringyo@pref.tottori.jp

野生鳥獣から農山村を守るボランティア

『イノシシ団』に参加してください！

イノシシ等による農作物被害は、県下各地で発生しており、過疎化・高齢化が進む地域では、侵入防止柵の設置や維持管理に係る労力負担が大きくなっています。そこでこれらの地域からの要請を受けて、鳥獣被害防止のボランティア活動をいただける『イノシシ団』を募集しています。

○活動内容

- 侵入防止柵設置・・・初夏（4月から7月ごろ）
- 侵入防止柵撤去・・・秋頃（10月ごろから）
- 柵の維持管理及び周辺の草刈・・・随時

○活動方針

サポートを必要とする農家・集落から要望があったときに、ボランティア登録者の中から出動可能な方をお願いします。強制するものではありません。

○募集対象

野生鳥獣による農作物被害対策や中山間地域の農林業に関心のある方

○申込み方法

所定の申込書に必要事項を記入の上、申込みください。（随時受け付けています）

【お問い合わせ先】

鳥取県農林水産部生産振興課
電話：0857-26-7295
または役場農林課 電話：75-3222

農業委員会だより



有権者のみなさんへ

江府町農業委員会委員一般選挙に伴う 立候補手続きの説明会について

江府町選挙管理委員会

平成23年7月19日をもって任期満了となる、江府町農業委員会委員の選挙は
告示：7月5日 投票日：7月10日と決定しました。

この選挙に伴う立候補手続きについて、次のとおり説明会を開催しますので、立候補を予定される方はご出席ください。

○説明会

1. と き 平成23年6月23日（木）午前10時開会
2. と ころ 江府町役場
3. 説明事項 立候補の手続きについて
その他

6月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成23年6月30日（木）午後1時30分から
山村開発センター

農業委員会総会（5月）

審議案件は、全て承認されました。

- 1) 農用地利用集積計画（案）について 3件

江府町堆肥センター 10周年記念イベント

堆肥無料サービス実施

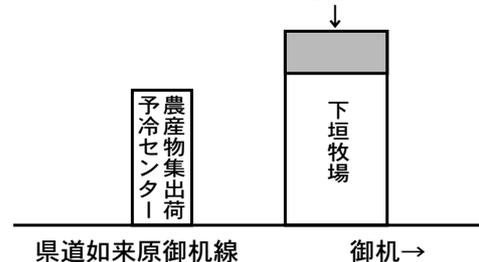
江府町堆肥センターは、平成13年に開所以来、満10周年を迎えました。毎年400トン以上を皆さんにご購入いただいております。日頃のご愛顧に感謝し、下記の日時において、堆肥の無料サービスを行います。この機会に是非ご来場ください。

- ◎実施日時：6月16日（水）から6月30日（木）の
・午前9時から午前10時まで
・午後4時から午後5時まで の間です。

◎条件等

- ・上記日時を必ず守ってください。
- ・堆肥の積込み可能な車両で来場ください。
- ・予約申込みは不要です。
- ・利用回数の制限はありません。
- ・配達及び散布のサービスは行いません。

江府町堆肥センター



所在地：江府町大字美用1356番地1

詳しくは役場農林課（75-3222）に
問い合わせください。

行事あれこれ

6月

都合により、日程が変更される場合があります。

日	曜日	行事名	場所	時間
13	月	公民館講座（絵手紙・油絵）	防災・情報センター	13:30~15:30
14	火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
		公民館講座（パッチワーク）	防災・情報センター	13:30~15:30
15	水	広域隣保活動（編物教室）	本町五丁目集会所	13:30~16:00
		公民館講座（エアロ&ヨーガ）	防災・情報センター	19:00~20:15
16	木	明德学園	防災・情報センター	9:30~16:00
		ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
		江府小参観日・学級懇談・給食試食会	江府小学校	12:30~16:00
		もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
17	金	広域隣保活動（陶芸教室）	創作館	19:00~21:30
		5歳児健診	子供の国保育園	受付 12:45~13:00
		公民館講座（フラダンス）	防災・情報センター	14:00~15:30
		公民館講座（いけばな）	防災・情報センター	19:00~20:30
18	土			
19	日	職域対抗ソフトテニス大会（練習）	運動公園テニスコート	13:00~17:00
20	月	地デジ臨時相談	防災・情報センター	8:30~17:15
		公民館講座（大正琴）	防災・情報センター	10:00~12:00
21	火	公民館講座（墨彩画）	防災・情報センター	13:30~15:30
		ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
22	水	1歳6か月児・2歳児・3歳児健診	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
		公民館講座（樹脂粘土）	防災・情報センター	13:30~15:30
23	木	公民館講座（エアロ&ヨーガ）	防災・情報センター	19:00~20:15
		ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
24	金	公民館講座（ヒップホップ）	防災・情報センター	19:00~20:30
		地デジ臨時相談	防災・情報センター	8:30~17:15
25	土	公民館講座（和紙折紙）	防災・情報センター	13:30~15:30
		広域隣保活動（カラオケ教室）	本町五丁目集会所	19:30~22:00
26	日			
27	月			

●広域隣保活動・児童館事業の参加希望者は、本五集会所(75-2624)へ連絡して下さい。

日	曜日	行事名	場所	時間
28	火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
		子供の国保育園児フッ素塗布	総合健康福祉センター	受付 午後・年中：13:00~13:30 年少・未通：14:00~14:30
29	水	公民館講座（写真）	防災・情報センター	13:30~15:30
		江府小避難訓練	江府小学校	10:15~10:35
30	木	公民館講座（エアロ&ヨーガ）	防災・情報センター	19:00~20:15
		ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
		地デジ臨時相談	防災・情報センター	8:30~17:15

7月

日	曜日	行事名	場所	時間
1	金			
2	土			
3	日			
4	月			
5	火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
		ポリオ予防接種	総合健康福祉センター	受付 14:00~14:30
6	水	地デジ臨時相談	防災・情報センター	8:30~17:15
		公民館講座（エアロ&ヨーガ）	防災・情報センター	19:00~20:15
7	木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
		もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
8	金	ぼちぼち倶楽部	総合健康福祉センター	13:30~15:30
		公民館講座（いけばな）	防災・情報センター	19:00~20:30
9	土			
10	日	第66回日野郡民総合体育大会	江府町主会場	9:00~
		広域隣保活動（囲碁教室）	本町五丁目集会所	9:00~12:00

ハローワークから求人情報

●求人情報・採用に関する事などは米子公共職業安定所根雨出張所（電話72-0065）へ連絡して下さい。

ハローワーク根雨では、仕事に関する相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

江府町人権同和問題啓発標語

江府小学校2年 白石ねね ごめんなさい あやまるきもちで 心も一つ
江府小学校2年 にしおかりお しあわせは みんなの心が はこぶんだ

学校名、学年は応募があった平成22年度時点で掲載しています。

人の動き

5月届
(敬称略)

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
武庫 澤田真依子 女 浩英

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
貝田 森田 良一 87歳 律子
貝田 藤原あさ子 88歳 登
武庫 梅林 圭介 82歳 重子

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(5月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

本町一 米田 明 本人退院
美用 坂根 一秋 本人退院

◎香典返しとして

貝田 森田 敬史 父良一死去
貝田 藤原 登 母あさ子死去
小江尾 篠田 成一 父武死去



交通死亡事故ゼロ継続日数

1,940日 (6月1日現在)

火災ゼロ継続日数

199日 (6月1日現在)

町の人口 3,476人 (+2)

男 1,619人 (-3)

女 1,857人 (+5)

世帯数 1,138世帯 (+2)

5月末現在()は前月比

鳥取県テレビ受信者支援センター (デジサポ鳥取)

地デジの臨時相談コーナー開設

アナログテレビ放送が、今年の7月24日(日)で終了します。

デジタル化への相談コーナーが下記のとおり開設され、地デジアドバイザーと相談員が無料で応じます。お気軽にご利用ください。

◎設置場所: 江府町防災情報センター

◎時間: 午前8時30分から午後5時15分まで

◎設置日: 6月20日(月)、24日(金)、30日(木)

7月6日(火)、12日(火)、18日(月)、21日(水)

『とっとりNOW』好評発売中

(第90号・6月1日発行)

全国的に人気が高まる体験型観光。

今回の巻頭特集では、「五感が心地よく刺激されること間違いなし」の様々なアウトドア体験を紹介します。

特集ではバイクと駅名を絡め、まちづくりを展開する「若桜鉄道 隼駅を守る会」の取り組みにスポットを当てました。県内の主な書店などで1部300円で販売していますので、是非ご購入ください。

発行: 年4回 (3,6,9,12月)



ふるさと鳥取ファンクラブ会員募集

ふるさと鳥取ファンクラブ(愛称: とりCOM)の会員を広く募集しています。入会いただくと「とっとりNOW」を定期的にお届けするほか、数々の会員特典もあります。会費は2年で2千円と、大変お得です。この機会にご入会ください。

【お問合せ先】

鳥取県広報連絡協議会 (県庁広報課内)

電話0857-26-7086

または役場総務課 (75-2211)

今月の国民年金

納付期限

6月分

平成23年8月1日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

《6月の納税は》

- ・町県民税1期
- ・国民健康保険税1期
- ・介護保険料1期

納期限は6月30日(木)です。
(口座振替は6月30日)

ハイと返事をしましょう



一步ふみだせ



五月二十一日、江府小学校のグラウンドで江府小学校の運動会が行われました。
 当日の天候は、朝の曇り空から、昼ごろには、汗ばむほどの陽気に回復しました。
 児童たちは、赤組、黄組、青組、緑組の対抗で競い合い、総合得点で最多得点を青組が獲得、優勝しました。



江府町 明るい家庭づくりのしおりから



発行／江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
 TEL (0859) 75-3223 FAX (0859) 75-2389
 ホームページURL : <http://www.town-kofu.jp/>

編集／町民生活課 印刷／富士印刷(有)